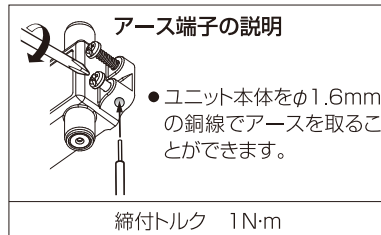
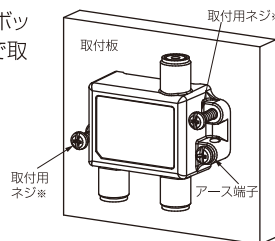


## 取付方法

図のように、板壁または収容ボックスの取付板に、取付用ネジで取り付けてください。

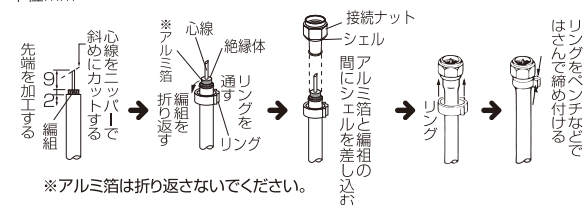
※付属のネジは、3×14mmのナベタッピンネジです。取り付け場所に応じてネジを変更する場合は、必ず呼び径が3mmのネジを使用してください。



締付トルク 1N・m

## F-5接栓（付属品）への同軸ケーブル加工方法（5C相当ケーブル用）

単位mm



※アルミ箔は折り返さないでください。

- 同軸ケーブルの先端を加工する場合、心線、編組に傷をつけますと断線の原因になりますからご注意ください。
- 心線に絶縁体の白い膜が付いている場合は、接触不良の原因となりますので、必ずこすり落としてください。
- 心線と編組は接触しないようご注意ください。

## 使用上のご注意

- 通電ラインに使用する場合、通電端子を間違えないようにご注意ください。
- CS/BS-IF帯（1032～2610MHz）の信号は、UHF帯に比べてユニットや同軸ケーブルの損失（減衰量）が大きいため、信号の出力レベルにご確認ください。
- CS/BS-IF帯の電圧を効率よく伝達するため、低損失の同軸ケーブル（S-5C-FBなど）のご使用をおすすめします。（使用する同軸ケーブルに適した別売の接栓を使用してください。）
- 7C以上の同軸ケーブルを使用する場合は、コンタクトピン付き接栓を使用してください。
- 入出力端子へのF形接栓の接続は、接続ナットを1～2N・mで締め付けてください。（2N・mを超えると破損することがあります。）

## 規格特性

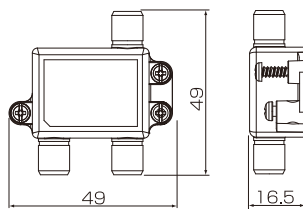
| 使用周波数<br>(MHz) | インピーダンス(Ω) |            | VSWR<br>(以下) | 通過帯域損失<br>(dB以下) | 阻止帯域減衰量<br>(dB以上) |
|----------------|------------|------------|--------------|------------------|-------------------|
|                | 入力(出力)     | 出力(入力)     |              |                  |                   |
| 10～222         | 75<br>(F形) | 75<br>(F形) | 1.6          | 1.3              | 20                |
| 222～770        | 75<br>(F形) | 75<br>(F形) | 1.6          | 1.3              | 20                |
| 1032～1489      | 75<br>(F形) | 75<br>(F形) | 2.0          | 2.0              | 20                |
| 1489～2150      | 75<br>(F形) | 75<br>(F形) | 2.5          | 2.0              | 18                |
| 2150～2610      | 75<br>(F形) | 75<br>(F形) | 2.5          | 2.0              | 18                |

※通電容量：UHF・VHF/FM(CATV)+CS/BS端子—CS/BS端子間  
DC15V・0.8A以下、またはAC30V・1A以下

※質量：40g

※規格は改良により、予告なく変更させていただくことがありますので、ご了承ください。

## 外形寸法図



(単位：mm)

この製品を廃棄する場合は、産業廃棄物として処理してください。

**カスタマーセンター** (☎) **0120-941-542** 携帯電話・PHS・一部のIP電話で左記番号がご利用になれない場合 **03-4530-8079**  
【受付時間】 9:30～17:00 夏季・年末年始休暇は除く  
お昼時間**も土・日・祝日もご利用ください!!** ホームページアドレス <http://www.dxantenna.co.jp/>  
**DXアンテナ株式会社** 本社/〒652-0807 神戸市兵庫区浜崎通2番15号 (1404)

## 取扱説明書

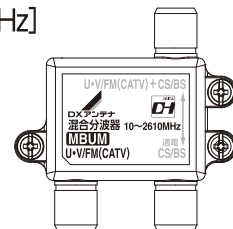
このたびはDXアンテナ製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。

DXアンテナの製品を正しく理解し、ご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をよくお読みください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。

**DIGITAL**

## 混合分波器 [10～770MHz] + [1032～2610MHz]

UHF・VHF/FM(CATV)と、CS/BSとの混合分波  
屋内用



## 製品の特長

- UHF・VHF/FM(CATV)とCS/BSを混合・分波  
UHF・VHF/FM(CATV)帯域と、CS/BS-IF帯域を混合、または分波します。
- フラットな周波数特性  
CATV上り帯域（10～60MHz）からCS/BS-IF（1032～2610MHz）帯域までフラットな周波数特性です。
- 地球環境に配慮した設計です。  
土壌汚染、大気汚染など環境に影響を与える物質や人体に悪影響を及ぼす物質を使用しない事など厳しい自社基準をクリアしています。
- ノイズに強いダイカスト構造  
高シールド構造ですので妨害波の影響を受けにくくなっています。
- DHマーク適合商品です。  
デジタルハイビジョン受信マークに適合・登録された安心の高規格製品です。

## 安全上のご注意

お使いになる方や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。本文中に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

|  |          |  |         |  |      |  |       |
|--|----------|--|---------|--|------|--|-------|
|  | 一般的な注意事項 |  | 水ぬれ禁止   |  | 接触禁止 |  | 指示を守る |
|  | 一般的な禁止事項 |  | 機器の分解禁止 |  |      |  |       |



**警告**

この内容を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



工事に関しては工事店などに  
依頼する

工事には技術と経験が必要です。  
お買い上げの販売店や工事店にご依頼  
ください。



通電ラインには非通電形機器  
を挿入しない

通電ラインに非通電形機器を挿入  
すると、CS/BSアンテナやブースタ  
ーなどに電源が供給されなくなり、  
テレビが映らなくなります。





## 警告

この内容を見ずして、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 設置やお手入れ、点検をする際は、次のことに注意する

#### 警告

#### ◇水濡れ注意

この製品は屋内専用です。風呂場や調理場など水や湯煙がかかる場所には設置しないでください。

#### ◇分解して内部に触れない

感電やけがの原因となります。点検・調整・修理は販売店、工事店または弊社カスタマーセンターにご相談ください。

◇取付ネジは、締め付け力(トルク)に指定がある場合は、指定に従い締め付け、固定する落ちたり、破損したりして、けがの原因となります。



### 異常があるときは、すぐに使用をやめる

次のような異常時は、この製品に接続している機器の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店・工事店、または弊社カスタマーセンターに連絡してください。

◇煙がでる、においがする

◇内部に水や物が入った

◇画面が映らない ◇外部が劣化

火災、感電、けが、故障の原因となります。

#### 警告

### 雷が鳴り出したら本体やケーブルに触れない

感電の原因となります。

#### 警告



#### 警告

### ケーブルに無理な力を加えたり傷つけない

同軸ケーブルを損傷、無理な曲げ、ねじり、加熱(熱器具に近づけたり)、重いものをのせたり、引っばったりしない

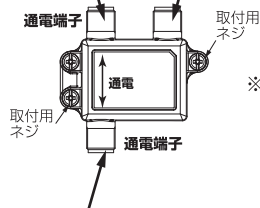
接続する同軸ケーブルには、テレビ電波以外に電流が流れることがあり、損傷すると火災や感電の原因となります。ケーブルが傷んだときはお買い上げの販売店もしくは工事店にご相談ください。



## 各部の名称

CS/BS入力端子  
(1032~2610MHz)  
(分波器として使用する場合  
CS/BS出力端子)

UHF・VHF/FM(CATV)入力端子  
(10~770MHz)  
(分波器として使用する場合  
UHF・VHF/FM(CATV)出力端子)



※電流の流れは表示铭板で通電と示されています。通電して使用する場合は必ず表示端子に接続してください。

#### 付属品



F-5接続(リング付) 3個  
(5C相当ケーブル用)

UHF・VHF/FM(CATV) + CS/BS出力端子  
(分波器として使用する場合  
UHF・VHF/FM(CATV) + CS/BS入力端子)



DHマーク(デジタルハイビジョン受信マーク)は、一般団法人・電子情報技術産業協会が審査・登録された一定以上の性能を有する衛星アンテナ、UHFアンテナ、受信システム機器に付与されるシンボルマークです。

## お取扱いの前に

取付作業は、この取扱説明書をよくお読みのうえで行なってください。

- この製品は屋内取付専用です。屋外に設置する場合は、必ず防水・防雨処理を施した収容箱などに収容してください。
- この製品は通電形で、ブースターやCS/BSアンテナなどを動作させるための電流を流すことができますが、必ず決められた電流容量内でご使用ください。(DC15V・0.8A以下、またはAC30V・1A以下)
- 電源の供給は、すべての同軸ケーブルが完全に接続されていることを確認した後、行なってください。
- 使用時、異常が生じた場合は、ただちに通電を止め、原因を確かめてください。

## 使用例

この製品は混合器、分波器のどちらでも使用できます。

